



● 今月のご紹介者

富士インパルス 株式会社 代表取締役 山田 哲郎 氏

『改善活動のマネジメント』

問題発見・解決能力を組織に蓄積する』

編著 / 坂爪 裕 出版社 / 慶應義塾大学出版会



〔概要〕

＜改善＞を組織の＜文化＞にする

問題を発見・解決し続け、業績を向上させている企業は何か違うのか？本書は改善サイクルを組織の日常業務に埋め込み、企業文化として涵養するための、長期的視野にもとづく改善活動のマネジメントを提言する。日本の「ものづくり」の極意を凝縮した、マネジャー必読の書です。

Q1：この本を手にとられたきっかけについて

私が慶応ビジネススクールに在籍していたとき、所属していたゼミの恩師である坂爪先生の著書ということもあり、2015年に出版された際に手に取りました。

コロナ禍で感染予防として社内の消毒、清掃作業を社内全員で定期的に行うようになり、かねてから徹底したいと考えていた3S活動の強化に結びつけるため、再び当書籍を手に取り、内容を社員と共有しました。

Q2：この本をお薦めしたい理由について

本書では、改善活動を切り口として、3Sだけではなくミクロな動作の解析手法や、生産リードタイムの短縮、情報システムの導入など具体的なテーマに沿った事例分析を交え、組織、イノベーション論に至るまで幅広く論じられています。

ビジネスや経営にまつわる話題の中では3Sや改善というと、製造現場だけの専門的、限定的なニュアンスを持って捉えられがちに思います。

しかし本書における改善は「現状の仕事のやり方を抜本的に変更する現状打破的な問題解決行動」であり、「改善もイノベーションも構造的には何も変わらない」と指摘しています。

昨今、生産性の向上やデジタル技術を用いたビジネス変革がしばしば声高に言われる中でも、こうした改善に関する考え方は重要だと思います。

Q3：こういった方にお薦めしたいですか

製造業に限らず、様々な業界や役割、役職の方にお薦めしたいです。そして、この本を手にとられた方と、身近な改善の成功事例やその喜びを共有できると嬉しいです。

富士インパルス 株式会社

本社：豊中市庄内栄町 4-23-18

資本金：2,380 万円

創業：1956 年 (昭和 31 年) 11 月

事業内容：インパルスシーラー（電動式、足踏式など）
フードパック用ポイントシーラー 等